

INFOSTAで手に入れよう！ 知識、情報、そして仲間！

—INFOSTAはみなさまの
専門性を高めます—



INFOSTAについて

当協会は 1950 年に UDC 研究会として発足し環境変化とともに活動の幅を広げて 1986 年に情報科学技術協会に改名し現在に至ります。会員相互の協力により、企業や大学・図書館で必要とされる技術情報・特許情報・学術情報・ビジネス情報などの調査・検索・利活用に関して研究しています。会員は企業の図書・情報・知財部門、大学や公共団体の図書・情報部門および個人・学生で構成されています。

活動としては、研修会、セミナー、見学会、シンポジウム、検索技術者検定、研究活動、会誌、書籍の発行などがあり、会員による活発な活動を行っています。それぞれ時宜を得たテーマで、東京・大阪地区を中心に全国で開催しており、新人教育、自己研鑽、また、インフォプロ*のネットワーク作りの場となっております。

*インフォプロ (Information Professional)；情報専門家

検索技術者検定 (旧：情報検索能力試験)

「調べる」ということは、インターネットを使えば誰でも簡単にできる、と思っている人も多いと思います。しかし、効率よく信頼性のある情報を得るためには、情報源やデータベース、検索の仕組みについての知識が必要です。「検索技術者検定」は、この「調べる」と

いう行為に着目した検定試験で、30 年以上の歴史を持ち、情報検索等の分野では最も信頼された試験として知られています。1 級、2 級は専門的に活躍するプロフェッショナル能力を検定するもので、3 級は大学生、社会人向けに情報調査のリテラシーを検定するものです。あなたもインフォプロを目指してチャレンジしてみませんか？

研修事業

図書館・知財・研究・開発・企画部門など、組織の中で情報の活用を担う方々に向けたセミナーを開催しています。テーマには、初心者から検索技術者検定対策、最新のトピックに至るまで、会員の興味・関心に合った、INFOSTA ならではのテーマを選んでいきます。会員の皆さんは、優待価格で参加できるだけでなく、会員限定のセミナーや関連機関見学会に参加することもできます。インフォプロとしてのスキルアップには最適です！



研究活動

日本オンライン情報検索ユーザー会 Online Users Group(OUG)

実務で専門的にデータベースを使う会員が意見・情報交換しながらデータベースや検索システムの理解を深めるとともにサービス提供者に対して問題点の指摘や改善提案もしており、検索技術者検定対策にも役立ちます。

分科会

- ・化学分科会 (休会中)
- ・ライフサイエンス分科会
- ・特許分科会

※参加には INFOSTA の入会と OUG 会員登録が必要です。OUG 会員登録するといずれの分科会にも参加できます。

専門部会 Special Interest Groups(SIG)

専門部会ごとに、参加会員が関心のある特定のテーマについてコアパーソンを中心として相互に意見交換をしながら、それぞれ特色ある勉強・研究活動を行っています。開催頻度、開催形態、会費は各部会ごとに異なります。

部会

- ・技術ジャーナル部会
- ・パテントドキュメンテーション部会
- ・分類 / シソーラス / Indexing 部会
- ・ターミノロジー部会

※参加には INFOSTA の入会と SIG 各部会への登録が必要です。

3i 研究会 (Information, Infrastructure, Innovation) — 情報を力に変えるワークショップ —

3i 研究会は、論文、特許、書籍、ビジネス情報、Web 情報等の多様な情報源を用いて、活用シナリオを想定した解析を参加者自身で実践することにより、情報の解析スキルの向上や新しい活用方法を獲得することを目的として活動しています。多様な情報をバランスよく収集し、まとめる力を身につけたい方、人的ネットワーク形成を築きたい方のご参加をお待ちしています。

※INFOSTA の会員・非会員を問わず広く研究会に参加できます。

I NFOPRO - シンポジウム -

毎年、多くのインフォプロが集う「情報プロフェッショナルシンポジウム」(略称 INFOPRO) を開催しています。知財や学術情報流通に関する事例発表から学術的分析まで、多様な発表と活発な議論が行われます。また、講演やトークセッションなどでは、テーマを選定し、その第一人者の話題提供と共に実践的なディスカッションをフロアも交えて行い、インフォプロの意識の向上と活動に役立つ交流の場となっています。



西 日本委員会

西日本委員会は、西日本地区を拠点として毎年、講習会、「検索技術者検定」対策セミナー、見学会、「じょいんと懇話会」などの企画・運営を行っています。大阪・京都・神戸・福岡から委員が集まり、「情報と人をつなぐ」ことを目的とし、活発な活動を展開しています。

当委員会の見学会には関東からの参加者も多く、見学先も京阪神に限らず九州や韓国にも足を伸ばしています。また、情報活動研究会 (INFOMATES) やインフォ・スペシャリスト交流会 (IS-Forum) など、他の情報関連の集まりとも相互に協力関係を築いています。

出 版物

会誌「情報の科学と技術」(月刊)

おもに企業の図書・情報部門や知財部門、大学図書館や専門図書館等の業務に携わっているインフォプロの方々に向けて、情報科学・情報技術・情報管理等に関する動向や国内外の最新情報をお届けする会誌です。各号1つの特集テーマを設け、そのテーマに関連した様々な視点からの論考を掲載しています。この他、新刊図書の書評、協会主催セミナーの報告、リレー形式のエッセイなども随時掲載しています。また、会員からの投稿論文も掲載していますので、皆様からの積極的な投稿をお待ちしております。



書籍

初心者からベテランまで多くの方々の参考書として、基礎から高度の技術を紹介・解説したものや事例紹介書など、目的・レベルに応じた書籍を数多く出版しています。

「検索技術者検定」3級用の公式テキスト『検索スキルをみがく』(2018年10月刊行)、および2級用の公式参考書『プロの検索テクニック』(2018年8月刊行)は、情報検索の基礎から学びたい方、さらに検索のプロを目指す方にとって最適な指南書です。最新の検索スキルを学び、プロの検索テクニックに近づくための知識と技術が収録されています。



入会案内

維持会員	特別会員	正会員	準会員
企業会員	官公機関、公共団体、公益法人、大学、公共図書館、その他の非営利機関・団体	個人	学生 <small>※学業を主業とする学生。社会人学生は除く。</small>
年会費 110,000円 入会金 なし	年会費 40,000円 入会金 なし	年会費 11,000円 入会金 1,000円	年会費 5,500円 入会金 1,000円

会員特典

入会すると以下の会員特典が受けられます。

特典
1

会誌「情報の科学と技術」
冊子と電子版の両方が利用可能！
(J-STAGEで最新号を利用できる会員IDを提供)

特典
2

シンポジウム、協会主催セミナー
参加割引！

※他にも協会の研究会への参加などのおトクな特典があります。詳しくはウェブサイト (<https://www.infosta.or.jp/>) をご覧ください。

一般 情報科学技術協会
社団法人

〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14 日本図書館協会会館6F
TEL : (03)6222-8506 FAX : (03)6222-8507 E-mail : infosta@infosta.or.jp

受付時間：土・日・祝日および年末年始・夏季休暇を除く、月～金 9:00～17:00

@infostaorjp

最新情報配信中!



詳しくはウェブサイトをご覧ください。

INFOSTA

<https://www.infosta.or.jp/>